

# 一般社団法人日本ファームステイ協会よりご案内

## 【JPCSA 通信 Vol.16】

2019年12月23日発行

会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局です。

いつも当会の活動にご理解頂き、誠にありがとうございます。

早いもので、年末のご挨拶をさせて頂く時期となりました。本年は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

当会は、来年も農泊・ファームステイに関わる様々な事業を通して、より一層の努力で皆様の地域を支援して参る所存でございます。

来年も相変わらぬご愛顧を頂けますようお願い申し上げて、歳末のご挨拶とさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

新年も何卒よろしく願います。

さて、今回は下記の内容で、＜JPCSA 最新情報＞、＜賛助会員からのお知らせ＞をお届け致します。

◆協会幹事会員の株式会社百戦錬磨よりお知らせです。

◆イタリア視察研修 緊急企画！！

◆一般社団法人全国農協観光協会主催「令和元年度自然・農林漁業体験におけるリスクマネジメント研修」のご案内

◆一般社団法人全国農協観光協会主催「2019年度旅行サービス手配業務取扱管理者研修会」のご案内

## ＜JPCSA 最新情報＞

◆協会幹事会員の株式会社百戦錬磨よりお知らせです。

昨今、農泊地域やDMO等から、外国人旅行者目線で彼らに向けた情報発信ページを作りたい、というご要望をいただくようになりました。

協会正会員、自治体会員の皆様にも同様のご要望がありましたら、是非下記のお問合せ先にご一報ください。

外国人目線で、地域の魅力を世界に発信してみませんか？

○「外国人目線で地域の魅力を発掘したい」

○「もっと地域の魅力を発信したい」

そんな皆様に。月間30万ページビューを誇る農泊予約サイト STAY JAPAN で、あなたの地域の魅力を発信してみませんか？STAY JAPAN 専属の外国人ブロガーが、あなたの地域を訪問し、魅力を発掘し、記事を作成し、そして情報発信をお手伝いします。是非お気軽にご相談ください。

● STAY JAPAN 記事広告 ¥300,000円（税抜）～

● 月間30万ページビューを誇る STAY JAPAN で地域や宿（農泊）の紹介記事を執筆し、発信します。

STAY JAPAN 専属の外国人ブロガーが外国人目線であなたの地域や宿の魅力を掘り起こします。

#### 【サービスに含まれるもの】

- ・取材、写真撮影（注）
  - ・記事ページ作成（最大 1,000 words / 5,000 文字） [英語/日本語]
  - ・STAY JAPAN 特集上での掲載 [1 か月分の広告費]
  - ・STAY JAPAN の SNS アカウント上での情報発信 [1 回分]
    - ↳ Facebook (5.6 万フォロワー) 他、Instagram、ツイッター等
  - ・STAY JAPAN メルマガ（メルマガ会員約 2 万人）での発信 [1 回分]
- （注）別途、交通費/宿泊費は発生いたします。

---

#### 【参考例：徳島県美馬市】

- ・ [英語] <http://mag.stayjapan.com/lp/mimashi/>
- ・ [日本語] <http://mag.stayjapan.com/ja/lp/mimashi/>

#### 【お問い合わせ先】

- ・株式会社 百戦錬磨 「STAY JAPAN 記事広告」担当
- ・E-Mail : [info@hyakuren.org](mailto:info@hyakuren.org)
- ・TEL : 03-6206-9176

### ◆イタリア視察研修 緊急企画！！

協会では、去る 11 月 8 日から 11 月 15 日の日程で、会員様を対象にイタリアの『アグリツーリズム』『アルベルゴディフーズ』を視察する研修を実施しました。この視察研修は、大変好評をいただきました。この度緊急に企画（羽田空港発着 2020 年 3 月 4 日発）いたしました。

今回も、先進国での取組みを日本の「農泊」推進のヒントにすることをテーマに農泊実践者や支援する団体の皆さまにご参加いただきたいと思います。

視察研修では、『アグリツーリズム』や『アルベルゴディフーズ』の施設に宿泊するだけでなく、施設が提供するチーズづくりやイタリアの家庭料理などの体験、地域の方々との交流も実施いたします。行程中は専用バスでの移動、『アグリツーリズム』や『アルベルゴディフーズ』に詳しいイタリア語通訳が同行します。

是非、この機会にご参加いただき、「農泊」の推進にお役立てください。



※詳細案内のチラシページ：

<https://jpcsa.org/press/albergo-191219.pdf>

## < 賛助会員からのお知らせ >

### ◆一般社団法人全国農協観光協会主催「令和元年度自然・農林漁業体験におけるリスクマネジメント研修」のご案内

このリスクマネジメント研修では、自然・農林漁業体験活動の受入れ協議会やイベント主催者側等が、野外活動に精通した弁護士やリスクマネジメントの専門家の講習及びワークショップを通じて、リスク対策を講じること、受入れ体制を構築することを目的とし、事前対策や安全についての意識改革や、リスク回避に関するより実践的かつ専門的な知識

の習得をはじめ、安全管理マニュアルの作り方等について学びます。

＜第1回＞令和元年度自然・農林漁業体験におけるリスクマネジメント研修	
1 実施日	令和元年 2月13日(木) 13:00~17:00 14日(金) 9:00~15:00
2 会場名	秋葉原Nツアービル8階会議室(東京都千代田区外神田1-16-8)
3 定員	各回20名(先着順)
4 受講料	25,000円(税込)
＜第2回＞令和元年度自然・農林漁業体験におけるリスクマネジメント研修	
1 実施日	令和元年 2月27日(木) 13:00~17:00 28日(金) 9:00~15:00
2 会場名	秋葉原Nツアービル8階会議室(東京都千代田区外神田1-16-8)
3 定員	各回20名(先着順)
4 受講料	25,000円(税込)
※各回2日間の研修になります。	

詳細につきましては、同会ホームページにてご確認ください。

※1. 自然・農林体験活動における研修会・セミナー

<https://www.znk-kensyu.jp/risk/>

※2. 自然・農林体験活動における研修会・セミナー 開催情報

<https://www.znk-kensyu.jp/risk/ichiran.html>

※3. 詳細案内のチラシページ:

<https://www.znk-kensyu.jp/risk/images/01chirashi.pdf>

### ◆一般社団法人全国農協観光協会主催「2019年度旅行サービス手配業務取扱管理者研修会」のご案内

2018(平成30)年1月4日の改正旅行業法施行により、いわゆるランドオペレーター(旅行サービス手配業)の業務を行うためには、各都道府県での登録を受けていることが必要となります。

旅行サービス手配業の登録には、営業所ごとに旅行業務取扱管理者または新設された旅行サービス手配業務取扱管理者の選任が義務付けられており、選任された管理者は、取引条件の明確性、旅行に関するサービスの提供の確実性その他取引の公正、旅行の安全及び旅行者の利便を確保するために必要な事項についての管理・監督を行うこととなります。

農泊に取り組まれている会員の皆様におかれまして、まだ、登録がお済でない場合は、一般社団法人 全国農協観光協会主催の本研修会を受講し、研修後の修了テストにおいて一定以上の成績を修めることにより、旅行サービス手配業務取扱管理者の資格を取得することができます。研修では、旅行業務に関する法令、旅行業約款に関する知識および旅行サービス手配業務に関し必要な知識の取得並びに能力の向上を目指した講義を行います。

＜東京＞

- 1 実施日: 令和02年01月21日(火)~22日(水)
- 2 会場名: 秋葉原Nツアービル 研修会議室(予定)
- 3 定員: 25名

<大阪>

- 1 実施日：令和 02 年 02 月 13 日（木）～14 日（金）
- 2 会場名：ジーアールホテル江坂 会議室（予定）
- 3 定 員：25 名

※詳細につきましては、同会ホームページにてご確認ください。

<https://www.znk-kensyu.jp/tehai/>

---

いかがでしたでしょうか？

最後までお読みいただきありがとうございました。

当会では随時会員を募集しております。

皆様の周りに農泊に取組中、またはご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、当会をご紹介いただけますと幸いです。

ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、こちらのメールマガジン上で、会員様が実施されます農泊関連イベントや研修の告知を承ります。掲載のご希望がございましたら、送信希望月の 1 カ月前までに下記 E-mail へご連絡をお願い致します。受信後、当会担当者よりご連絡をさせていただきます。

=====

発行：一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-2

（TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494）

ホームページ URL はこちら：<https://jpcsa.org/>

問い合わせ先 E-mail：[info@jpcsa.org](mailto:info@jpcsa.org)

=====